

第五十二回  
帝國議會  
衆議院

### 未成年者飲酒禁止法中改正法律案(竹原樸一君外) 委員會會議錄(速記)第八回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)  
違警罪即決例中改正法律案(横山勝太郎君提出)  
違警罪即決例廢止法律案(原夫次郎君提出)  
花柳病豫防法案(政府提出)

#### 會議

昭和二年三月十日(木曜日)午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 作間 耕逸君

理事 宮島幹之助君

丸山 五郎君 中原徳太郎君

星島 二郎君 加藤鏢五郎君

出席政府委員左ノ如シ

内務參與官 鈴木富士彌君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

内務省衛生局長 山田準次郎君

内務技師兼防疫官 氏原 佐藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

花柳病豫防法案(政府提出)

○作問委員長 是ヨリ開會致シマス、前回ニ引續キ質疑ヲ行フコトニ致シマス、通告順ニ依テ——土屋君ハ御出デニナリマセヌカラ、丸山君ノ質疑ヲ許シマス

○丸山委員 花柳病ニ付キマシテハ、世界各國トモ其豫防ニ苦心シテ居ルト云フコトハ著明ナル事實デアリマス、サウシテ此第二條ノ業態上花柳病傳播ト云フコトデ此法律ニ牴觸スル者ハ、主ニ公娼ガ多イト思ヒマス、併シ花柳病ヲ傳播スルノハ、公娼ヨリ以上ニ私娼ノ方ガ數モ多シ、傳播スルノモ非常

ニ多イト思ヒマス、此ノ私娼ヲ取締ル方法ニ付テ、此條項ダケデハ私共ハ不十分ダト思ヒマスノデ、此私娼取締ニ付テ、例ヘバ六大都市ノ如キ所ニハ、待合ナルモノガ澤山アリマシテ、藝妓或ハ其他私娼ノヤウナモノガ随分入ッテ居リマス、之ヲ何トカ檢徴スル途ヲ立テナケレバ、花柳病ノ豫防ノ目的ハ達セラレナイト思ヒマス、此法律ニ於テサウ云フ私娼ヤ何カラ取締ルコトガ出來マスノデアリマセウカ、ドウデアリマスカ、ソレヲ政府ニ一應伺ヒタイト思フノデス、ソレカラ第二ハ、若シ是ハサウ云フコトガ出來ナイ、人權蹂躪ニナル傾ガアルカラ出來ナイト云フナラバ、是ハ組合ト云フヤウナモノヲ拵エサセテ、自發的ニ檢徴ヲ受ケル方法ヲ採ラタラ宜カラウ、ソレハドウスルカト云フト、私ノ懸下ナドデハ、酌婦ト云フ者ニ對シマシテハ、之ヲ一定ノ場所ニ收容シテ置イテ、サウシテ組合ヲ拵ヘサシテ、警察官ガ立會ッテ檢徴ノ方法ヲ採ッテ居リマス、是ハ本人ノ自發ニ基イテ、組合デスルト云フ方法ヲ採ッテ居ル、併ナガラ全然之ヲ本人ニ委シテ置クノカト云フト、サウデナイ、警察ガ十分ナ取締ヲシ、サウシテ組合デ檢徴ヲ受ケテ居ル者ニハ其取締ヲ寬ニスルト云フ方針デヤッテ居リマス、東京府ノ如キハ

最モ私娼ノ多イ所ニモ拘ラズ、サウ云フ取締ハシテナイ、或ル縣ニ於テハ取締ヲシ、或ル縣ニ於テハ取締ヲシテ居ラヌノデアアル、此花柳病豫防法ノ如キモノヲ出シタ所デ、果シテ此目的ヲ達スルカ否ヤハ、私甚ダ疑フノデアリマス、デアリマスカラ此點ニ付キマシテモ、政府當局者ハ、此私娼ニ付テ何カ組合ノヤウナモノヲ拵ヘテ、サウシテ例ヘバ待合ニ頻々ト出入スル藝妓トカ何トカ云フ者ガ、進ンデ檢徴ヲ受ケルト云フヤウニシマスノデスカ、表面ハ兎モ角モ、裏面ニ於キマシテハドウシテモ警察取締ガアツテ、サウシテサウ云フ檢徴ヲ受ケテ居ル者ハ、先ヅ取締ヲ寬ニスルトカ何トカ云フ方法ヲ採ラナケレバ、到底此豫防ハ出來ヌト思ヒマス、此點ニ付テ政府ハ何カ御考ガアルカ、此二點ヲ先ヅ伺ヒタイ

○鈴木政府委員 質問ハ二點ト心得マシマス、後段ノ答辯ハ衛生局長カラヤルコトニ致シマス、前段ノ質問ハ私カラ御答致シマス私娼ノ強制檢徴ヲヤレト云フ大體ノ御趣意ノヤウニ拜聽致シマシタガ、政府デハ私娼ナルモノハ認メテ居ナイ、認メテ居ナイモノヲ強制檢徴ト云フコトモ實ニ矛盾スル所ノ法ニナルノデアリマス、併ナガラ事實ニ於テ私娼ト云フモノガアルデハナイカト

云フ御意見モアラウト存ジマスガ、私娼ト云フモノハ、徹底的ニ取締ッテ、之ヲ絶滅スルト云フノガ政府ノ方針デアリマス、故ニ密淫買ヲ爲シタ者、又ハ媒合ヲ爲シタ者ハ、警察犯處罰令第一條第二號ニ依テ之ヲ處罰致シマス、再ビヤレバ累犯トシテ處罰シ、三度四度五度ト重ヌルニ隨テ、累犯デモ段々罰ガ重クナルノデ、是ハ全然止メサセルト云フ方針ヲ採ッテ居ルノデアリマス、隨テ強制檢徴ト云フ、法デ認メタヤウナ形ノモノハ、政府ハドウシテモ採ルコトハ出來ナイ今日ノ状態ニアルノデアリマス、但シ第二條ニ於ケル接客業者ト云フ者ハ、兎ニ角假令淫ハ賣ラナイニシテモ、病氣ニ罹リ易イ——花柳病ニ罹リ易イ傾ヲ持ッテ居リマスカラ、豫防ヲ嚴ニシテヤル、斯ウ云フ趣旨デ出來テ居ルノデアリマス、故ニ私娼ヲ法律デ認メル結果ニナルヤウナ法制ハ、今日デハ採リ得ナイデハナイカト思ヒマス、ソレガ惡イト云フコトデ、更ニ別ノ組立ヲスルト云フコトニナリマスレバ是ハ別問題デゴザイマス、今日ニ於テ私娼ヲ認メル形ノ法制ハ、政府トシテ採リ得ナイ状態ニナッテ居ルト云フコトヲ御諒承ヲ願ヒタイ

○山田内務省衛生局長 第二ノ御質問ニ對シテ私ヨリ御答申上ゲマスガ、此法

案ガ成立チマスレバ、密賣淫ハ固ヨリ法ノ禁止スル所デアリマスガ、密賣淫ノ中ニ自ラ二種アル譯デアリマス、第一種ハ無病ノ密賣淫、第二種ハ傳染ノ危険アル病氣ヲ有スル者、後者ハ罰ガ重クナッテ居リマス、斯ウ云フ結果ニナリマスカラ、病氣ヲ治スト云フコトニ付テ非常ニ利益ヲ感ジテ來ル、病氣ガアルト非常ニ危険ガ多イノデアリマスカラ、ソレガ若シ檢舉サレタ時、健全デアレバ罰ハ輕イノデアリマスケレドモ、健康診斷ヲシテ病氣ガアリマスレバ、密賣淫ハ如何ナル時デモ禁ジテアリマスケレドモ、病氣ガ無クナルヤウニスルト云フコトニ付テ、從來以上ニ利益ヲ感ジ、注意スル必要ガ起ッテ來ルダラウト思ヒマスガ、其點ガ私共ノ主眼トスル所デアリマス、進ンデ病氣ヲ癒スヤウニ向ケサシテ、密賣淫ハ認メハ致シマセヌガ、併シ病氣ガアレバ少クトモ重クサセナイデ、病氣ヲ癒スヤウニ本人達ニモ致サセル、之ニ對シテハ成タケ癒ルヤウニシテヤラス、斯ウ云フ意味ニ於テ診療所ヲ設ケル、診療所ヲ設ケレバ自ラ自衛ノ上ニ於テ健康診斷ヲ進ンデ受ケルヤウニナル、又サウスル事ガ花柳病豫防上宜イノデアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○丸山委員 只今政府委員ノ御言葉デハ、密賣淫ヲ認メル法律ハ出來ナイ、是ハ御尤デアアル、密賣淫ヲ認メル法律ヲ作ッタ宜カラウト云フ私ノ意見デハナイ、密賣淫ヲ認メルコトハ出來ナイト云フコトハ、是ハ理論デアアルガ、實際ハ到ル所私娼ガ公娼以上ニ發展シテ居ル、是ハ法律デ認メナイデモ、此法文デ密賣淫ヲスル——私娼ヲスル者ハ組合ヲ造ッテサウシテソレニ進ンデ健康診斷ヲ受ケルコトガ出來ナイコトハナイノデアアル、健康診斷ヲシナイデ何ヲ以テ其病氣ヲ發見スルコトガ出來ルカ、密賣淫シテ捕マッタ時ニ、病氣ガアレバ癒ス、斯ノ如キモノハ千人ニ幾人ト云フ位ノ者デアッテ、後ノ者ハ其法ヲ免レテ私娼ヲシテ居ルノデアリマス、斯ノ如キコトデハ此花柳病豫防ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイノデアアル、若シ徹底底底ニヤルナラバ、法律上私娼ヲ認メテ造ラシテ、サウシテ其組合ガ進ンデ檢査一週間ニ一度トカ、二週間ニ一度トカ受ケルヤウニシナケレバ、到底病氣ヲ發見スルコトハ出來ナイ、素人ノ考デハ病氣ニナレバ直グニモ分ルヤウニ思ヒマスガ、花柳病ト云フモノハ、其本人モ知ラズニ居テ、花柳病ニ罹ッテ居ルト云フコトヲ初メテ醫者ノ檢診ニ依テ分ルト云フヤウナ事ガアルノデアリマスノデ、是ハ法律ニ規定シテ、私娼ヲ認メルト云フコトデナクとも、何トカ組合ヲ造ラシテ、サウシテ檢査スル方法ヲ御作リナサル御意思ガアルノデアアルカナイノデアアルカ、ソレヲ伺ヒタ

○山田内務省衛生局長 此案ノ趣旨ハ捕マッタ者ヲ癒スノデハナクシテ、捕マラナクテモ危ナイカラ癒サス、斯ウ云フ趣旨ナノデス、捕マッタ後ニヤラセルノデナク、捕ルト危険ダカラ癒サウ云トフ、ソコガ一番要點デアリマス、詰リ何時檢舉サレルカ分ラナイ、檢舉サレタトキニ病氣ガアレバ重クナルカラ、病氣ヲ癒シテ置カナケレバナラヌ、サウ威カスダケデハ無理デアリマスカラ、癒シタケレバ簡單デアク癒シテ貰フ治療所ヲ造ッテヤル、サウシテ一方癒スヤウニシタイト云フ心ヲ起サセ、他方ニ於テサウ云フ癒ルヤウニシタイ人ニハ癒ス設備ヲシテヤル、斯ウ云フ趣旨デアリマスルカラ、結局御趣旨ノヤウナ結果ガ得ラレル、又サウ云フ點ヲ目當ニシテ居ルト云フコトガ言ヘルダラウト思ヒマス

○丸山委員 是ハ法律上私娼ヲ認メルト云フコトハ不都合デアアルカラ、出來ナイト云ヒマシテモ、何カ警視廳令カ府縣令デ、公共團體ヲ造ラシテ、サウシテ進ンデ檢査ヲ受ケルヤウニスル方法ハ、私ハ出來ナイコトハナイト思フ、私縣デハヤッテ居リマスケレドモ、東京府ニ來マスト、私娼ハオ構ヒナシデ、一例ヲ舉ゲレバ、藝者ノ如キモノハ能ク待合ニ行キマスガ、表面カラ言ッたら色々ナ相當ノ理由ガアリマセウケレドモ、第一ノ目的ハ賣淫デアリハシナイカ、若シ待合デモ嚴重ニ取締ッテ、斯ノ如キハ組合デモ造ッテ、病氣ニ罹ッタ者ヲ癒ス、檢査モ進ンデスルヤウニスレバ——此取締ハ法律的ニハ出來ナイカモ知レナイガ、内規デモ御拵ヘニナレバ、是ハ自然ト組合ガ出來ル、只今山田衛生局長ノ御説明ノヤウニ、病氣ニ罹ッタ者ハ、若シ發見サレルト罪ガ重イカラ、是ハ自分デ癒スヤウニ心掛ケルダラウト云フヤウナ緩慢ナ處置デハ、逆モ進ンデ治療スル人ハナイト思ヒマス、モウ一步進ンデ、法律上ニ現ハサナクテモ、或ハ警視廳ノ内規デモ、府令デモ何デモ宜シウゴザイマスカラ、私娼ヲスル者ハ組合ヲ造ッテ進ンデ檢査スル、併シソレハ表面上ノ理窟デス、實際カラ言ヘバ、警視廳デ取締ラスレバ、已ムヲ得ズソレヲ進ンデヤル、ソレヲ今ハ警視廳ノ方デ少シモ手ヲ著ケナイ、理論ト實際トハ正反對ニナッテ居ル、之ヲ理論ニ互ラズシテ花柳病豫防ノ效果ヲ舉ゲル御意思ハナイカドウカ、モウ一度御同致シマス

○鈴木政府委員 丸山サンカラ埼玉縣ノ御話ガアリマシタガ、各府縣ニ於キマシテモ、二業組合三業組合デヤッテ居ル場所モアルノデアリマス、是ハ強制ト云フ程デハアリマスमित思ヒマシマスガ、二業組合三業組合デ造ッテ居ル保健組合——診療所ト云フモノハ、詰リ公娼デナイ者ノ接客業者ヲ組合員トシテ居ル、警視廳デ御説ノヤウナ設備ヲシ

テ居ナイト云フコトハ、是ハ矢張理論  
カラ來テ居ルダラウト思ヒマス、私娼  
ハ認メナイ、私娼ガアレバ片ッ端カラ  
檢舉シテ行ク、斯ウ云フ趣旨カラ致シ  
マシテ、御承知ノ通り十二階下ノ私娼  
ヲ先ツ驅逐シタノデアリマス、所ガ十  
二階下カラハ去ッテモ、其者ハ決シテ消  
滅シナイ、玉ノ井ニ住所ヲ變ヘタト云  
フ結果ニ過ギナカッタノデアリマス、結  
局ハ御説ノヤウナコトニスベキ必要ヲ生  
ズルノデアラウトハ思ヒマス、思ヒ  
マスルガ、法律デドウトカ云フコトハ  
一寸致シ兼ネマス、組合デヤルノハ一  
向差支ナイト思ヒマス、寧ロ獎勵シテ  
宜イカモ知レマセヌガ、併シ法デ私娼  
ヲ認メルト云フ形ニナルコトハ甚ダ困  
ルト思フノデアリマス

○丸山委員

組合ヲ造ラセテ自衛上檢  
徹シテ接客業者ガヤルト云フ裏面ニ  
ハ、必ズ東京府ナラ警視廳、縣ナラ警  
察部ガ之ニ向ッテ大體監視ヲシナケレ  
バ實行ハ出來ナイ、ソレデ埼玉縣ノ如  
キモ組合デ進ンデヤル、表面ハ實際サ  
ウデス、併ナガラ之ニ付テハ警察ハ非  
常ナ努力ヲシテ居ル、然ルニ隣縣ナリ  
東京府ニ這入リマス、斬捨御免デ、少  
シモ構ハズニ私娼ガ跋扈シテ居ルト私  
共ハ考ヘテ居ル、是ハ警視廳デモ、拵ヘ  
テ出來ナイコトハナイト思ヒマス、唯  
拵ヘロデハ出來ナイ、警視廳デ以テ  
相當ノ拵ヘ方ノ方法ノ騰立ヲスレバ必  
ズ出來ル、サウ云フコトヲ今後法律ニ

依テオヤリナサル意思ガアルノデア  
ルカ、ナイノデアアルカ、モウ一度伺ヒタイ  
○山田内務省衛生局長 御趣旨ハ能ク  
諒解シテ居ル、御趣旨ハ又吾々ノ考ヘテ  
居ル所ト同ジヤウニ思ヒマスガ、又此規  
則ガ出來レバ進ンデ健康診斷ヲ受ケ、治  
療ヲ受ケル者ガ殖エ、又サウ云フヤウ  
ニサスコトガ從來ヨリモ非常ニヤリ易  
クナルト云フコトヲ目當ニ此規則ヲ作ッ  
テ居ルノデアリマス、併シ健康診斷ヲ  
受ケレバ打ッチャッテ置クカドウカト云  
フヤウナ意味ノ御質問ニハ、サウ云フ  
譯ニハイカヌト、斯ウ御答スルヨリ外  
ナイト思ヒマス

○丸山委員

只今衛生局長カラノ御説  
明ガアリマシタガ、暫ク衛生局長ノ言  
ヲ信賴シマシテ、質問ハ此程度ニ致シ  
マスガ、第五條ニ「賣淫ノ媒合又ハ容止」  
トアリマスガ、此「容止」ナル二字ノ意  
味ガ殆ド徹底シテ居ラヌ、吾々ガ見テ  
モ、是ハドウ解釋シテ宜イカ分ラナイ、  
吾々ガ見テモ分ラナイヤウナモノハ、  
一般ノ普通ノ營業者ナンカが見タラ尙  
ホ分ラナイダラウト思フ、モウ少シ之  
ヲ分リ易イ字ニ變ヘルコトハ出來マセ  
ヌカ、又此「容止」ナル字ハドウ云フ精神  
デ御書キニナッタンデアリマスカ、一應  
伺ヒタイ

○鈴木政府委員

是ハ如何ニモ御尤ナ  
御質問デアリマス、第五條ニ「賣淫ノ媒  
合又ハ容止ヲ爲シタル者ハ」云々ト書  
イテアリマシテ、此「容止」ト云フ文字

ノ意味ハ甚ダ不明ニ見エルノデアリマ  
ス、唯是ハ警察犯處罰令ノ第一條ノ第  
二號ニ從來カラ使ッテアリマシタノラ  
襲踏シタニ過ギナイノデアリマシテ、  
古クハ新律綱領アタリニ書イテアッタ  
文字ダサウデアリマス、所ガ之ヲ段  
段聞イテ見マスト、漢文ノ熟字トシマ  
シテハ孝經ニアルノミデアアル、成程熟  
字辭典ヲ私ガ引イテ見マシタ所ガ、出  
所ハ一箇所デ孝經ニアルダケデアリマ  
ス、其孝經ニアル意味ハ起居、振舞、舉動  
ト云フコトニ解釋ヲ致シテ居リマスカ  
ラ、ドウモ此文字ガ當ラナイト云フ御  
質問ハ如何ニモ御尤デアリマス、唯其  
「容止」ト云フ意味ハ容認止メルト云  
フ意味デアリマスカラ、字ハ三水ニ白  
アノ「泊」ト云フ字ト同ジ趣旨デアリマ  
スカラ、今日東京ニアリマス所ノ待合  
又ハ特殊ノ旅館ト云フ名前ヲ以テ營業  
シテ居リマス者ノヤル業務ガ即チソレ  
ニ當ルダラウト思ヒマス、併シ他ニ適  
當ノ文字ノガアレバ決シテ是ハ固執ハ  
致サヌ積リデアリマスカラ、御名案ガ  
アリマスレバ御示ヲ願ヒタイ

○佐久間委員長

序デ一寸文字ノ解  
釋ニ付テ私カラモ一點御尋シタイコト  
ガアリマス、ソレハ第五條ノ「傳染防止  
ニ付相當ノ方法ヲ講シタル者ハ其ノ刑  
ヲ減輕ス」ソレカラ第六條「傳染ノ危険  
及傳染防止ノ方法ヲ指示スヘシ」此傳  
染防止ノ方法、客ニ接シテ傳染シナイ、  
殊ニ接スル者ハ多クハ婦人デアリマス

ルガ、婦人ニ傳染シナイ方法ヲ執レ、其  
方法ヲ講ジロ、是ハ實際的ニ承ッテ置キ  
タイト思フノハ、詰リ客ニ接シナケレ  
バ傳染モ何モシナイノデアリマスガ、  
接スルモ客ノ病毒ヲ感受セザル相當ノ  
方法ヲ豫メ執レト云フ意味ニ解釋ガ出  
來ルノデアリマスガ、サウ云フ意味デ  
アリマセウカ、若シサウ云フ意味デア  
ルトシマスレバ、實際的ニドウ云フコトヲ  
サスノデアリマセウカ、ソレヲ一ツ山田衛  
生局長カラ伺ッテ置キタイト思ヒマス  
○山田内務省衛生局長 此處ニ書イテ  
アリマス傳染防止ニ付テ相當ノ方法ト申  
シマスノハ、前回ニモ一寸御答申上ゲテ  
置イタト思ヒマスガ、保健衛生調査會ノ  
特別委員ニ、花柳病傳染豫防ノ方法ヲ  
研究シテ貰ッテ居リマスガ、ソレニハ色  
色アルヤウデアリマス、客ニ接シテ絶  
對ニ傳染シナイト云フ方法ハナイヤウ  
デアリマスカラ、ソコデ相當ト云フ文  
字ガアル譯デアリマスガ、大體ニ於テ  
傳染シナイヤウニスル方法ガ色々アル  
サウデス、ソレヲ調査シテ之ガ宜カラ  
ウト云フノヲ、此業態上花柳病傳播ノ  
虞アル人ニ豫メ知ラシテ、斯ウ云フ方  
法デ使ヘバ病氣ガアッテモ罪ヲ輕クス  
ル——サウシテ此法ヲ施行スルマデニ  
ハ、實際ニ行ウテ此方法ガ宜シイト云  
フコトヲ専門家ニ調査決定シテ貰ヒマ  
シテ、ソレヲ豫メ知ラシテ置イテ、ソレ  
ヲ用ヒサスト、斯ウ云フ風ニシタイト  
考ヘテ居リマス

○作問委員長 私ハ此案ノ委員長ヲシ

テ居リマスケレドモ、醫者デアリマセヌカラ、サウ云フ方面ニハ全ク素人デ何ニモ分リマセヌガ、只今衛生局長ノ仰セラレタ相當ノ方法ト云フコトニ付テ、實際上有效ナル方法デ、今行ハレテ居ルモノガアレバ、御差支ナイ限リ此場合承テ置キタイト思ヒマス

○鈴木政府委員 一寸先程ノ御質問ニ

關聯シテ、第六條ノ御質問ガアリマシタガ、第六條ハ賣淫トハ關係ナク一般ノ人デアリマス、ソレカラ具體的方法トシテ取調ベタルモノガ數多アルノデアリマスガ、是ハ秘密會ニ致シマスルカ、或ハ此所ニ御出ノ方ガ秘密會ノ氣持ニナツテ戴ケバ——其效果ガ同ジテアレバ實物竝ニ各種ノ蒐集物ヲ御覽ニ入レテモ宜ウゴザイマス、ドウ御取計ヒテ願ヒマスカ

○作問委員長 如何デスカ、一應御諮

リ致シマスガ、アナタ方ハ専門家バカリデアリマスカラ、百モ承知ダラウト思ヒマス、私共ハ素人デアリマスガ、秘密會ニシマスカシマセヌカ、ドウデス

○作問委員長 暫時秘密會ニ致シマス、

傍聽ノ方ノ退席ヲ願ヒマス

〔午前十一時十五分秘密會ニ入ル〕

〔午前十一時三十五分秘密會ヲ

終ル〕

○作問委員長 秘密會ヲ閉デマス——

只今傳染防止ノ實際的方法ニ付テ、秘密會ニ於テ色々御説明ヲ承テ、リアマス、當局ハ可ナリ周到ナル注意ヲ以テ、色々具體的ノ方法ヲ攻究セラレテ居ルコトニ付キマシテハ諒ト致シマスルガ、唯其中ニハ價ノ比較的安カラザルモノモアルシ、又手續ガ餘リニ面倒ニ過ギルモノモアリマス、又中ニハ效力ニ於テ安全ヲ期シ難イモノモアルヤウニ見受ケラレマシタ、ソレデ政府ニ於テ斯様ナ花柳病傳播豫防ノ方針ヲ立テ、ソレニ向テ本案ノ如キ設備若クハ方法ヲ實施セラレテ、極力其傳播ノ憂ナカラシムルコトヲ期セラル、ニハ、尙ホ此以上今少シク一般的ニシテ簡易ナル、又安價ニシテ其效力ノアル安全ナル方法ヲ御研究ニナツテ、ソレト同時ニ之ヲ略一定ノモノトセラレテ、接客業者其他ノ方面ニ使用セシムルト云フ方法ヲ立テラレルコトモ必要デハナイカト考ヘルノデアリマス、只今色々御説明ヲ承リマシタガ、實ハ素人ノ多數ノ國民ト致シマシテハ、其取捨選擇ニ迷フ虞ガアル、是ハ一定ノモノニスレバ取締上ニ於テモ餘程簡便デアリ、煩雜ノ度ヲ減ズルコトガ出來ヤウト思ヒマス、政府ハ此傳染防止ノ具體的方法ニ對シテ、之ヲ男女ニ分ケテ今少シク普遍的ニ、只今申上ゲマシタ費用、手數、效力ノ點カラ、國民ノ必要ナル方面

ニ一樣ニ使用セシメルト云フ標準、方

法ヲ御定メニナル御意思ハアリマセヌ

カ、ソレヲ承テ置キタイノデアリマス

○山田内務省衛生局長 只今御質問ノ

趣旨ハ丁度私共ノ考ヘテ居ラタコト一

致スルノデアリマス、先程モ申シマシタ

ヤウニ、保健調査會ヲ專門家ニ囑シテ最

モ簡易デ行ハレ易クテ、而モ效力ノ比

較的多イト云フ方法ヲ討議決定シテ戴

キマシテ、ソレヲ此法ニ依ルモノニハ

必ズ使フヤウニ周知ノ方法ヲ執リタイ

ト思ヒマス、ソレハ手初メデアリマシ

テ、段々サウ云フモノヲ國民一般ガ必

要ナ場合ニハ使フヤウニ仕向ケテ行キ

タイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○丸山委員 只今鈴木政府委員カラ「容

止」ノ字ガ適當ナ字ガアレバ訂正シテモ

宜イト云フコトデアリマシタガ、誰ガ

讀ンデモ分リ易イヤウニ訂正シタ方ガ

宜イト思フ、吾々ノ考デハ宿舍ノ舍ノ

字ニデモシテ「舍止」ト訂正爲スッタ方

ガ宜イカト考ヘテ居リマスガ、御意見

ハ如何デスカ

○鈴木政府委員 初メテ承リマシタ熟

字デアリマスカラ、尙ホ是ハ能ク考慮

シテ御答申上ゲタイト思ヒマス

○宮島委員 第一ニ御尋シタイノハ、

我國ノ現行法規ニハ公娼制度ト云フモ

ノハ認メテ居ルケレドモ、ソレ以外ノ

者ノ賣淫ハ認メテ居ラナイ、所ガ段々

此法案ヲ見ルト、先程カラ御話ガアッタ

通り、ドウモ賣淫ノ行爲ヲ認メル結果

ニナリハセヌカト云フ心配モアリマス、

若シ公娼制度ヲ廢止シタ後デアッタナ

ラバ此法案モ宜シイカモ知レヌガ一方

ニハ公娼制度ヲ認メテ置イテ、サウシ

テ此法案ニ於テ私娼ヲ認メルト云フ風

ナ懸念ノアルト云フコトハ、是ハドウ

モ國法ノ趣旨ヲ徹底サセル上ニ於テ故

障ニナリハセヌカト云フ心配ガアルノ

デスガ、政府當局ハドウ云フ御考デア

リマスカ

○鈴木政府委員 御尤ナ質問デアリマ

ス、サウ云フ風ナ懸念モアラウカト心

得マシタノデ、丸山サンノ御意見ニ對

シテモ御聽ノ通りノ答辯ヲ致シタノデ

アリマス、唯此法案ニ用ヒタ文句ノ

程度デハ私娼ヲ認メタト云フコトニハ

ナルマイト思フ、唯「業態上」ト云フ文

字デアリマスガ、是ハ一般ノ接客業者

ヲ指シタノデアリマシテ、花柳病ニ罹

ル危険ノアル者ハ必シモ私娼バカリデ

ナク、又賣淫ノ行爲デナク、一般ノ接客

業者ト云フ者ハ、風呂場ニ於テモ或ハ

洗面所ニ於テモ感染スル場合ガ他ノ者

ヨリ多イ、而シテ宮島サンノ御意見デ

アッタカト私ハ拜承シマシタガ、本會議

ニ於テ乳母ヲモ検査ヲシナケレバイケ

ナイデハナイカト云フ御意見モアッタ

ヤウニ思ヒマスガ、總テ人ニ多ク接ス

ル業務ノ者ハドウシテモ罹リ易イ危険

ガ多イノデアリマス、是ハ私ハ電報デ或ル

新聞ニ依テ承知シタノデアリマスケレ

ドモ、露西亞ノ或ル地方ニ於テハ女ノ

教員ヲ檢査シテ居ル、是ハ非常ニ女ノ教員ヲ侮辱スルヤウナ形ニナルケレドモ、サウデハナク、多クノ兒童ニ接スル業務デアリマスカラ、若シ無意識ニ斯ウ云フ病氣ニ罹ッテ居レバ、兒童ニ之ヲ傳染サセル憂ガアルト云フノデ、サウ云フ制度ヲ採ッタト思フノデ、決シテ侮辱スル意味デモ何デモナイ、又乳母ニサウ云フ風ナ制度ヲ採ルコトモサウ云フ意味カラデアラウト思フ、人ニ多ク接スルト云フ稼業ノ者ハ、ドウシテモ傳染ノ機會ガ多イノデアリマスカラ、ソレ故ニ治療ヲ簡易ニシテ置クト云フ趣旨ガ第二條ニ於テ認メラレタモノデアアルノデアリマシテ、決シテ私娼ヲ認メルト云フ結果ニハナラヌト當局ハ考ヘテ居リマス

○宮島委員 此前ノ委員會デ山田衛生局長ノ御説明ニ依ルト、此法案ハ單リ私娼バカリデハナク、公娼ニモ是ハ及ンデ居ルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、サウ致シマスト從來アリマシタ所ノ娼妓取締規則ト花柳病豫防法トノ關係ハドウナルノデアリマスカ

○山田内務省衛生局長 是ハ娼妓取締規則ト並行ハレルコトニナリマス、娼妓トシテハ娼妓取締規則ノ支配ヲ受ケマス以外ニ又此法ニ依テ、若シ傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ッテ居ルト云フコトヲ知ッテ賣淫ヲシタ時ニハ、矢張此第五條ニ依テ處罰ヲ受ケルコトニナリマス、唯一條、二條、三條、四條等ハ是ハ公娼、娼

第五類第二十號 未成年者飲酒禁止法中改正法律案委員會議錄 第八回

妓ハ入りマセヌ、此適用ガアルト申シマシタノハ第五條デアリマス、併シ其際モ申シテ置キマシタヤウニ、定規ノ健康診斷ヲ受ケテ居レバ差支ハナイガ、故意ニ傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ッテ居ルコトヲ知ッテ賣淫ノ行爲ヲ爲シタ時ニ此適用ガアル、結局娼妓取締規則トハ並ンデ行ハレルノデス、アノ方ハ娼妓ダケデ、是ハ一般ニ適用サレルコトニナリマス

○宮島委員 ソレナラバモウ少シ御聞シナケレバナリマセヌガ、只今ノ御答ニ依ルト第二條、第三條、第四條等ハ娼妓ノ方ニハ關係ガ無イト云フ御話デアリマシタガ、明治四十三年ノ七月ノ勅令第三百十號ニ基イテ、各府縣デハ、其府縣費ヲ以テ娼妓病院ト云フモノヲ設立シテ居ル、是等ノ府縣デ設立シテ居ル病院ニ對シテハ、此法案ニ基イテ補助金ヲ御與ヘニナルノデアアルカナナイノデアアルカ、矢張ソレ等ノモノニ對シテモ、新シク設立スル場合ニハ二分ノ一ヲ補助シ、經常費ニ對シテハ六分ノ一ヲ補助スルト云フヤウナ御方針デアリマスカ、ソレヲ承リタイ

○山田内務省衛生局長 娼妓ノ檢診、治療ノ病院ニ付キマシテハ、是ハ關係アリマセスカラ從來リ通デス、從來通リト申シマス、結局府縣デ全部負擔シテ、國庫カラノ補助ハ無イト云フコトニシテ行ク積リデアリマス、此方ハ市ガ主體デ

昭和二年三月十日

アリマシテ、市ガ設置シタ場合ニハ國庫カラ補助ヲスルノデアリマス、丁度癩病療養所ヤ、結核療養所ナド、同じ程度ノ補助ヲシテ行ク、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○宮島委員 只今ノ御説明ニ依ルト前後矛盾シテ居ルヤウニ私ハ考ヘル、前ニハ花柳病豫防法案ハ公娼私娼ノ別ナク此取締ヲ受ケルコトニナッテ居ナガラ、只今承レバ第二條ヲ始メ第四條ニ關スル補助ノ問題モ、又實際上第五條ノ如キハ殆ド適用ガナイト云フコトニナレバ、公娼ト云フモノハ花柳病豫防法ニ依テ取締ラレ、或ハ補助ノ恩惠ヲ受ケルコトガ出來ナイヤウニ私ニハ考ヘラレルノデアリマス、隨テ此法案ハ私ニハ腑ニ落ちナイ法案ト申ス外ハナイ、ノミナラズ此法案ニ於テ非常ニ限局的ニ診療所ヲ設ケテモ、唯特殊ノ人間ガ之ヲ利用スルニ止ッテ、一般國民ガ之ヲ利用スルコトガ出來ナイコトハ、私ハ甚ダ不完全ナモノデアルト思フ、確カ氏原氏ノ此本ニモ書イテアリマスガ、花柳病豫防法案ハ其名ガ如何ニ美しくテモ效果ガ伴ハナケレバイカヌ、實際其通りデ、事實大キ名前ヲ掲ゲテ國民全體ノ恩惠或ハ幸福ヲ持來スヤウナ名前デアアルガ、實質カラ言フト國家ガ認メナイ私娼ナルモノニ對スル一種ノ施設トシカ思ハレナイ、第一吾ニ非常ニ遺憾ニ思フコトハ、トトラホーム豫防法ナンカニハ其病氣ニ罹ッタ者

ニ治療ヲ義務附ケテ居ル、又保護者等ハ其子弟ナリ何ナリニ治療ヲ施シテヤラナケレバナラヌト云フ義務ヲ負シテ居ル、此法律ニハサウ云フコトガチットモ規定シテナイ、唯特殊ノ業態者ダケデ、而モ一方ニハ酷刑ヲ設ケテ居ルガ、是ハ一種ノ威カシニ過ギナイ、既ニ丸山君カラモ申サレタ通り、所謂私娼ナル者ニ對シテ警察犯處罰令或ハ行政執行法ニ依テ、ソレト自衛上ノ組合ヲ設ケテ治療ヲ受ケルコトヲヤッテ居ル、是等ハ警察ヲシテモト干渉セシメルナラバ、モソット效果ヲ舉ゲルコトガ出來デアラウト思フノデアリマス、何故ニ此法案ニ於テ或ル業態上ノ一局部ダケニ止メテ、全體ノ國民ガ恩惠ヲ受ケルコトノ出來ナイヤウニサレタノデアアルカ、私ニハドウシテモ理由デ分ラナイ、殊ニ本年一月一日カラ施行サレタ健康保險法、之ニ依テ多數ノ勞働者ハ、疾病ニ罹ッタ場合ニハ醫療給付ヲ受ケルコトガ出來ル規定ニナッテ居ル、隨テ是等ノ勞働者ガ花柳病等ニ罹ッタ場合醫療ノ給付ヲ受ケテ癒ルコトガ出來ル、所ガ今日ノ健康保險法ナルモノハ其當人ダケデアッテ、其家族ニ對シテハ醫療給付ヲ與ヘルコトニナッテ居ラヌ、隨テ吾々ノ心配スル所ハ、勞働者ノ男子ガ花柳病ニ罹ッテ醫師ニ見テ貰ッテ癒シテ貰ッタトシテモ、家ニ歸ッテ配偶者等ニ病毒ガ殘ッテ居ル場合ニハ又直ニ

五

傳染シテ、健康保險法ノ醫療給付ト云

フモノハ經費が多クナッテ來ハセヌカ、一方ヲ癒シテ一方ヲ癒サナイノデアアルカラ、始終癒シテ居ナケレバナラヌト云フ結果ニ立到ルト考ヘルノデアリマス、殊ニ此法案ニ依テ私娼ノ治療ヲ獎勵サレテ居ルノハ、恰モ夫婦關係ヲ沒却シテ、私娼ノ方ハ治療ヲ施シテ居ルカラ、安全デアアルカラ其方ニ行ッテ方ガ宜イト言ハヌバカリニ見エルノデアアル、是ハドウ云フモノデアアルカ、私ハ健康保險法ノ實施ニ伴ッテ若シ斯ウ云フ法案ヲ出サレルナラバ、國民全體ニ影響ノ及ブヤウニ、業態上ト云フ狭イ區切リヲ付ケズニ、其花柳病ニ罹ッテ者ハ斯ウ云フ制度ノ下ニ治療ヲ受ケルト云フヤウニナラナケレバ、ドウモ徹底シナイト思ヒマス、殊ニ健康保險法ト花柳病豫防法ニ付テ政府當局ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカ、其點ヲ御伺シタイ、又最後ニ申述ベマシタ此法案ニ依テ私娼獎勵ト云フヤウナコトニナッタナラバ、是ハ人倫ヲ紊ル所ノ弊害ヲ起シハセヌカト私ハ心配シテ居リマス、此點ヲ政府當局ニ向ッテ御伺シタイ

○鈴木政府委員 大體ノ御答ヲ致シマシテ、詳細ノコトハ衛生局長カラ御話ガアリマス、只今宮島博士ノ御意見ハ實ハ此法案ノ急所ナノデアリマシテ、一番ノ急所デアルト思フノデアリマス、併ナガラ御意見ノ通りニ業態上ト云フ文字ヲ取ッテシマッテ、全部ノ國民ヲ此恩惠ニ浴サシメルト云フコトニスルノガ恐ラク理想デアルト思フノデアリマスガ、是ハ豫算ノ關係ガ只今サウ云フコトニナリ兼ネルト斯様ニ御答申スヨリ致シ方ガナイ、財源ノ豊富ナル國ニ於キマシテハ、御承知ノ通り無料診療所ト云フモノガ設ケラレテ居ル、サウ云フ國ノ事ハ申スマデモナイノデアリマスガ、併シソレトモ餘リ澤山デハナイ、英國、丁抹、瑞典、諾威、ソレカラ佛蘭西ノ如キハ可ナリ富裕ナ國デアリマスガ、戰時中ニ行ッタト云フダケデ戰爭後ハ行ハナイ、英國ナドニ於キマシテ所謂「デイスペンサリー」ト申スノガ即チ之ニ當リマシテ、是ガ出來レバ一番宜シイ、國民全體苟モ此病ニ罹ッテ以上ハ、直ニ病院ニ行ッテ簡單ニ治療ヲシテ貰フト云フヤウニスルノガ理想デアアラウト思ヒマス、併シ其所マデ行クダケノ財政上ノ餘裕ガアリマセヌカラ、先ヅ差當リ此程度デト云フコトデアリマス、比較的ノ意味ニ於テ是ハ御諒承ヲ願ヒタイ、先ヅ此所マデヤッテ、ソレカラ段々御説ノヤウナ所マデ及ンデ行ケルダラウト考ヘマス、ソレカラ健康保險法ノ話ガアリマシタガ、是ハ斯様ナ關係デアリマス、健康保險法ノ規定ヲ労働者ノ家族ニマデ及ボスト云フコトガ今問題ニナッテ居リマスノデ、ドウシテモ家族ニマデ及ボサナケレバナラヌ結論ニナラウカト存ジマスガ、家族ニマデ及ボスト云フコトニナリマスト云フト、果シテ開業醫ノ影響ガドウ云フモノデア

ラウカ、結局其所マデ行クト醫業國營論ニ歸スルノデハナイカト思ヒマス、是ハ實際町醫者シテ、或ハ病院ナドニ御勤ニナッテ居ル、現實ニ醫業ニ從事ナサツテ居ル人ノ意見モ随分聞イテ見ナケレバナラヌコトデアリマスガ、結局醫業國營ト云フ所マデ進マナケレバナラヌ御趣旨ニナルト思フ、併ナガラ労働者ノ家族ニマデ健康保險法ノ適用ヲ及ボスト云フコトニ付テハ、考慮致シテ居ル次第デアリマスガ、マダ其程度マデニハ達シテ居リマセヌ、左様御諒承ヲ願ヒタイ、尙ホ足ラザル所ハ衛生局長カラ御話ガアリマス

○山田内務省衛生局長 只今ノ御答辯大體御質問ニ對スル當局ノ趣旨ノ所ハモウ盡キテ居ルト思ヒマスカラ、私カラ御答スルコトモナイヤウニ思ヒマスガ、只今ノ御答辯ニモアリマシタ通り、私共モ只今ノ御質問ノ趣旨トハ全然同ジ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、理想トシテハサウ云フ風ニ致シタイ、唯理想ガ實現シ惡イノデ出來ル範圍デシタイト、斯ウ云フダケノコトデアリマシテ、御答トシテ反對的ノ意味ヲ以テ御答シナケレバナラヌト云フヤウナ點モナイノデアリマスガ、何故治療強制ヲセヌカト云フ御質問ニ對シテハ、是ハ矢張治療設備トノ關係ガアルト思フノデアリマス、治療強制ヲスル以上、治療ヲ受ケラレルヤウニスル、金ガナクモ又不便ノ土地ニ於テモ治療ガ受ケラレル治

療設備ガアツテ、初メテ治療強制ト云フコトガ無理ガナイコトニナラウト思フ、理想トシテハ私共治療設備ヲシ、治療強制ヲスルト云フコトガ宜イト思ヒマス、唯設備ガ出來ヌ場合、強制ハ矢張無理デハナイカト云フヤウナ考デアリマス、唯治療ノ設備ノ出來ヌ場合業態上花柳病傳染ノ虞アル者ニハ略強制ト同ジ結果ニ規則ガ出來テ居ルト思フ、ソレハ病氣ニ罹ッテ賣淫ヲスル者ハ罰スルゾト斯ウ云フ規定ハ、治療ヲ間接ニ強制スル積リノ規定ナンデアリマス、現在トシテハ強制シ惡イ、斯ウ云フ趣旨ト御了解ヲ願ヒタイ、業態ノ一部ノ者ニ及ボシテ全般ニ及ボヌカト云フ御問デアリマスガ、ソレハ全般ニ及ブノヲ理想トシテ居リマスガ、ソレガ困難ナノデ、傳染上最モ危険ナモノヲ抑ヘテシマフ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、不必要ト考ヘ、又是デ盡キテ居ルト云フ考デハナク、モット容易ニ出來ルナラバ一般ニ及ボシタイガ、已ムヲ得ズ是デヤルト云フ趣旨デアリマス、健康保險トノ關係ニ付キマシテハ、健康保險ノ一部ノ御説明ハアリマシタガ、尙ホ私ノ考トシテハ、健康保險法ハ現在ノ制度デモ花柳病豫防ニ非常ニ貢獻スルダラウト思フ、今迄完全ナ治療ヲ受ケルコトガ出來ナカッタノガ、完全ナ治療ヲ早く受ケルコトガ出來ルカラ、非常ニ貢獻スル事ガアル、是ガ若シ擴張出來レバ尙ホ貢獻スルコトニナルデア

リマセウ、今日ノ制度トシテモ花柳病豫防上貢獻スベキ制度デアルト考ヘテ居ル次第デアリマス、私娼ヲ獎勵シテ夫婦關係ヲ紊ルヤウナ結果ニハナラヌカト云フ御質問モアリマシタガ、私娼ヲ獎勵スル趣旨ノ無イコトハ毎々申上ゲタ通リデアリマス、併シ出來ルダケ私娼ヲ危険ノ少イモノニシタイト云フ考ハ勿論含マレテ居リマス、其結果危険ガ少イカラ夫婦關係ヲ紊ルト云フヤウナ結果ハ、ソレ程起リモスマイト考ヘテ居ルノデアリマス、大體ニ於テ御質問ノ趣旨ハ吾々ノ希望シテ居ル所デ、サウ云フ風ニヤリタイト思フ、ソレト此案ト距離ガアレバ、ソレハ實行上已ムヲ得ヌト云フ次第デ、苦心ノ存スル所ヲ御諒承ヲ願ヒタイ

○宮島委員 健康保險法トノ關係ニ付テ私ノ申シタノハ、要スルニ今日ノ現行法ニ於テ男子カ或ハ女子カ、何方カ分リマセヌケレドモ、兎ニ角一方ダケ治療ガ完全ニ出來テモ、他ノ配偶者ガ治療サレズニ居ッテハ、其治療シタコトガ非常ナ障礙ヲ受ケテ效ガナクナル、ソレヲ私ハ心配シテ御尋致シタノデアリマス、隨テ此健康保險法ニ入ルコトノ出來ナイ詰リ被保險者ノ家族ノ如キモノガ、此健康保險法ノ恩惠ヲ受ケテサウシテ治療ガ出來ルヤウニナッタナラバ、私ハ大變仕合セノコト、思ッテ質問シタノデアリマス、併シ只今政府當局ノ御話ニ依ルト云フト、全然私ノ意

見ト同様ノモノデアルトシテ、將來ハ進ンデ全國的ニ之ヲ國民一般ニ及ボシタイト云フヤウナ御趣旨ノヤウニ承リマシタガ、此點ハ諒承致シマス、併ナガラ私ノ甚ダ遺憾ニ思フコトハ、兎角衛生當局者ハ大藏省ヨリ金ヲ取ルコトガ甚ダ下手デ、僅ノ金ヲ呉レラレテソレデ漸ク何トカシナケレバナラヌト云フヤウナ状態ニ在ルコトハ、大ニ遺憾トスル所デアリマス、先ニハ賣藥稅ガ廢止サレテ、其當時私ハ心配シタノデアルガ、一千萬圓ノ財源ガアッタモノヲ看ス看ス其財源ヲ失ナツテ、斯様ナ姑息ノ事ヲヤラナケレバナラヌト云フコトハ、甚ダ國家ノ將來ニ取ッテ遺憾ノコト、思フノデアリマス、ドウカ益御奮發ニナツテ、大藏當局ト能ク折衝サレテ、モツト金ヲ餘計ニ取ルヤウニ御努力願ヒタイ、尙ホ私ノ御聞キシタイトハ、モットアリマスガ、此次ニ保留致シテ置キマス

○星島委員 私此次ニ質問サシテ戴キタイトノデ、其準備ノ爲ニ今日御配付ニナリマシタ參考資料ノ中ニアリマセヌカラ壯丁ノ患者調ノ各縣別、之ヲ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス

○宮島委員 ソレハ此本ノ中ニアリマス

○星島委員 ソレカラ今日御配付ニナリマシタ氏原氏ノ著書ノ中ノ文章ニ付テハ、政府ガ責任ヲ以テ出サレタモノト見テ御質問ヲ致シテ宜シウゴザイマ

スカ

○山田内務省衛生局長 ソレハ唯氏原氏個人ノ著書デ、參考トシテ御覽ニ入レタダケデ、内部ニ付テ責任ヲ持ツ譯ニハ參リマセヌカラ其御積リデ……

○星島委員 ソレデハ出來マスレバ氏原氏ノ御出席ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ若シ其時ニ陸軍當局ノ御出席ヲ願ヘレバ、大變好都合ト思ヒマス

○作間委員長 ソレデハ本日ハ此程度ニ止メマシテ、次回ニ尙ホ之ヲ繼續スルコトニ致シマス、次回ハ速記ノ都合ガ惡イノデ、今日ニハ開ケナイノデ、已ムヲ得ズ明後日ノ午前十時ニ開キタイト思ヒマス、明後日ノ午前十時ト一應極メテ置キマス、ソレデハ本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後零時十分散會

昭和二年三月十一日印刷

昭和二年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社